

一般社団法人日本感染症学会
平成30年度事業計画

1. 感染症に対する調査および研究ならびにこれらの援助、今年度の優秀業績の表彰
2. 感染症に関する学術講演の開催
 - ・平成30年5月31日～6月2日の3日間、岡山県・岡山コンベンションセンター、他において、第92回日本感染症学会学術講演会（会長・門田淳一）開催予定。
 - ・平成30年10月24日～26日の3日間、東京都・東京ドームホテルにおいて、第67回東日本地方会学術集会（会長・吉田正樹）開催予定。
 - ・平成30年11月16日～18日の3日間、鹿児島県・かごしま県民交流センターにおいて、第61回中日本地方会学術集会（会長・山本新吾）および第88回西日本地方会学術集会（会長・西順一郎）開催予定。
3. 感染症に関する学術図書の刊行
 - 感染症学雑誌 刊行回数 隔月A4（6回） 部数：11,300部 頁数約150頁
 - 学術講演会プログラム講演抄録集 部数：12,000部
 - Journal of Infection and Chemotherapy 刊行回数 隔月A4国際版（2号合本） 頁数約140頁
 - 毎月オンラインジャーナル
 - 地方会学術集会プログラムを感染症学雑誌に掲載
4. 専門医制度
 - ・第21回感染症専門医資格認定試験を9月に実施する。
 - ・認定指導医、認定研修施設を募集する。
 - ・指導医講習会を第92回日本感染症学会学術講演会、第67回東日本地方会学術集会、第61回中日本地方会学術集会、第88回西日本地方会学術集会に於いて実施する。
 - ・感染症専門医を目指す若手医師を対象としたサマースクール、初期研修医を対象とした感染症スクールを開催する。
 - ・会員向け「感染症アトラス」を公開する。
5. ガイド・ガイドライン委員会
 - ・JAID/JSC感染症治療ガイド2018の刊行する。
 - ・MRSA感染症の治療ガイドラインの改訂を行う。
 - ・CDI診療ガイドラインを作成する。
 - ・東京オリンピック開催に向けた感染症対策ガイドライン（ガイド・指針）を作成する。
6. 厚生労働省委託事業（競争入札予定）
 - ・院内感染対策講習会
7. 臨床研究促進助成事業を開始する。
8. IDSAおよびESCMIDとの継続的連絡協議を行う。
9. 男女共同参画推進委員会において会員にアンケート調査をする。
10. 日本化学療法学会と合同で外来抗菌薬適正使用調査委員会においてアンケート調査をまとめる。
11. 新型インフルエンザの診療に関する研修を日本呼吸器学会と合同で行う。
12. 三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス事業に参加する（継続）。（歯科およびSSI）
13. 三学会合同リネゾリド適正使用委員会を開催する（継続）。
14. ICD制度協議会に加盟する（継続）。
15. 認定臨床微生物検査技師制度協議会および感染制御認定臨床微生物検査技師制度協議会に加盟する（継続）。
16. 日本微生物学連盟に加盟する（継続）。
17. 予防接種推進専門協議会に加盟する（継続）。
18. 内科系学会社会保険連合に加盟する（継続）。
19. 一般社団法人日本医療安全調査機構に加盟する（継続）。
20. 一般社団法人医療安全全国行動に加盟する（継続）。
21. 東京オリンピック2020に係る救急災害医療体制検討合同委員会に加盟する（継続）。
22. 日本医学会、日本医学会連合に評議員および連絡員を派遣し、医学発展のために各種問題につき相互に連絡強調する。
23. 関係学術団体との連絡協議